

いの流水俳壇

「当季雑詠」

特選

玄閑の明り強まる雪柳

岡村 嘉夫
 (評) 雪柳は高さ一〜二メートルで觀賞用として庭に植えられる。葉は柳に似ており、枝にはまるで雪が降りかかったように白色の小さな花が群がって咲くところから「雪柳」と呼ばれる。また花の形が米粒のように細いところから「小米花」の別名もある。玄閑脇に植えられ満開となった雪柳。玄閑は日々出入りの最も多い所。玄閑灯に花の外灯が加わり「明り強まる」の措辞で強まった明るさに焦点を絞って雪柳の効果を強調し、明白に詠み上げた一句。

刈谷 志津選

たんぽぽを枕に工夫らの仮眠

東谷 晴男
 (評) たんぽぽ(蒲公英)は代表的な野の花。子どもの頃よく草道に咲いていて、踏まれてもすぐに起き上がる生命力の強い花で、色は白、またはクリーム色など春の太陽の輝きを吸収しながら咲くという。たんぽぽの咲いている野原の近くで工事をしていた工事夫さんに昼が来た。あたたかい太陽の下で昼食を済ませ、残りの時間は疲れを癒すため傍らのたんぽぽを枕にしぼしの仮眠をしているという。長閑な春の野の景色。人と自然の確かな触れ合いを感じ、和やかな情景が見えて楽しい。

鳥の声新芽の匂ふ春の山

森岡 照月
 (評) 春の山とは「山笑ふ」の季語のように明るくて楽しさ溢れる山で、一步踏み入ると新しい芽立ち、芽吹き匂の匂いが全身を包む。筍、虎杖、蕨、薇等、たくさんの山菜に嬉しい喚声も上がる。春山の恵みに感謝し頭上の木々を仰ぐと、小鳥たちの楽しい囁きも始まり春を奏でる。春の山の景色を的確に捉えて詠み、写生のいきた佳句。因みに、いの町には有名な加茂山がある。元気な方は是非加茂山に登り、美しい春の加茂山を散策してはいかがでしょう。

入選

日の匂ひ野の匂ひして芝桜
 膝にある陽炎はらう停留所
 ふる里を訪ねし友と春惜む
 流れくる曲はシヨパンか波の華
 スキップの少女春泥とび越えし
 ゆきずりの香り漂う朧月
 杖立てし花散る里や終の宿
 掛け声と共に飛び出す春炬燵
 初桜主無き家に音も無く

一句抄

山を出て山に入る日や梅眞白
 虫眼鏡持ち出しており木々芽ぶく
 捨て猫の親の後追ふ子猫かな
 温め酒一番星は丘の上
 野仏に根付きし一樹落椿
 輝々として車椅子ゆく花の下
 げんげ摘み幼きころの首飾り
 青ねたの匂の香りと増す酒と
 桜貝二十の我が拾いけり
 掘割りのたゆとう流れ亀ゆらり
 街角の春をくるくる理髪店
 春のきて老いの足取り軽やかに
 退院の車窓に仰ぐ花の城

次題「当季雑詠」

締切/毎月1日

投句先 教育委員会事務局

いの町1700-1 ☎893-1922

小野川町子 片岡 包女 川村 博子 島村かりん 津田 久美 竹崎たかひろ 大川 節弥 國田 貞子 渡邊ゆかり
 片岡 包女 津田 久美 國田 貞子 渡邊ゆかり
 片岡 包女 津田 久美 國田 貞子 渡邊ゆかり
 片岡 包女 津田 久美 國田 貞子 渡邊ゆかり

入札結果のお知らせ (平成29年1月~平成29年3月)

入札日	入札方法	工事名	工事場所	工事担当課	落札金額	落札業者
1月19日	一般競争入札	平成28年度 伊野上水道北山・大國山配水池統合事業町道山手線送水管・配水管布設工事	加茂町・内野南町	上下水道課	86,425,920	宇治・尾崎 特定建設工事共同企業体
2月23日	指名競争入札	平成28年度 町道北浦線道路改良工事	枝川	土木課	13,662,000	有限会社 諏訪建設
2月23日	指名競争入札	平成28年度 町道込谷大平線道路舗装工事	中追	土木課	18,306,000	大旺新洋 株式会社 高知土木本店
2月23日	指名競争入札	平成28年度 町道越裏門地主線舗装補修工事	越裏門	本川産業建設課	14,364,000	ミタ二建設工業 株式会社
2月23日	指名競争入札	平成28年度 町道一の谷寒風線寒風山隧道補修工事(補正分)	桑瀬	本川産業建設課	10,800,000	有限会社 手箱建設
3月13日	一般競争入札	平成28年度 伊野上水道北山・大國山配水池統合事業配水池造成工事	北山	上下水道課	56,643,840	株式会社 近澤建設
3月24日	指名競争入札	平成28年度 沖田地区農業用水管整備工事	沖田	土木課	15,984,000	有限会社 エイトテック
3月24日	指名競争入札	平成28年度 林道寒風大座礼西線舗装工事	桑瀬	本川産業建設課	21,060,000	泉建設工業 株式会社